

2025年度

野洲市教育研究所だより

No.13

2025.9.12

夏季研修 part2

○図工実技講習会 7月30日(水) 祇王小学校

保・幼・小の先生方36名の参加でした。講師は大西健之先生。造形学習の課題や目指すべき指導の在り方についての講義を中心とした内容でした。

子どもの思いや願いを大切に、子どもの育ちを支える造形学習とするための考え方を学びました。最後に新聞紙を使って「子どもならどんなことをして遊びそうか。」を考えながら造形遊びの実技を行いました。

技法や用具などの紹介ではなく、そもそもの目指すべき造形学習の在り方を学ぶことで、子どもが主体的に学習に取り組む考え方を知り、造形学習を指導していく上での基礎となるような講習となりました。



(講師の大西健之先生)



(造形学習の講義)



(新聞紙を使った実技)

○小学校体育実技講習会 7月31日(木) 総合体育館

野洲市内教職経験1年目～5年目までの先生方は必修の講習会です。今年度は1年目の先生方は県の研修と日程が重なってしまい、不参加となりました。そのため、今年は2年目～5年目までの先生方25名の参加でした。滋賀県体育実技講習会に参加された各小学校の体育主任による伝達講習として、以下の内容で実施しました。

①ストレッチ ②陸上運動の講義と実技 ③水泳運動講義

陸上運動はリレーのバトンパスや投げる運動での用具の工夫を知り、実際に試してみるなど実技中心の内容となりました。水泳運動は水泳運動のポイントや安全面の講義のみの内容となりました。水泳学習は1学期に学習を終えている学校もあり、来年度での活用となりますが、陸上運動に関しては、2学期からすぐに実践できる内容が数多くありました。また、毎年市内の体育主任にとっても講師を務めることで教師力を高める良い機会となっております。



(陸上運動の講義)



(水泳運動の講義)



(新聞紙を使ったバトンパス)



(タオルを使った投運動)

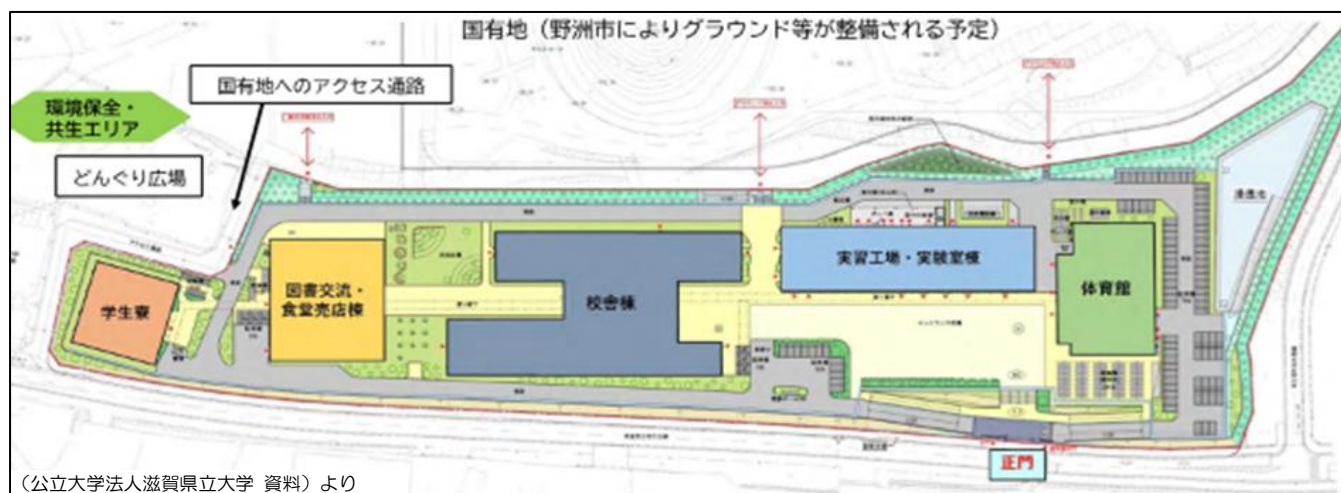


(講師と体育主任)



今回はこの問題です。正しい答えの番号はどれでしょう。答えは最下段に載せています。

高等専門学校は、実践的技術者（＝エンジニア）を養成することを目的とした高等教育機関であり、中学校を卒業後の5年間で、実験・実習を重視した実践的で専門的な一貫教育が行われます。卒業後は、就職はもとより、さらに研究を深めたいときには大学への編入など進学の道もあり、多彩な進路が広がっています。2023（令和5）年4月時点で、全国に国公立合わせて58校あり、全校で約6万人の学生が学んでいます。略して「高専（こうせん）」と呼ばれています。



滋賀発、時代の社会を支える高度専門人材を育成するとともに、技術者育成・交流のハブとして地域産業・社会に貢献するため、県立の高等専門学校（北野学区）の2028（令和10）年度の開校に向けた準備が進められています。JR野洲駅から1.3km（徒歩17分程度）で、県内外から通学しやすく、周辺にもものづくり企業が集積し、河川や森林といった自然環境にも恵まれ、教育環境・実習フィールドとしての魅力と可能性にあふれた立地です。地域を活かしながら一般科目と実験・実習を中心とした専門科目を学びます。

1年次に情報技術の考え方を基礎として学び、2年次以降「機械系」「電気電子系」「情報系」「〇〇系」の4つの専門コース（仮名）での学びを掛け合わせて、専門知識・専門技術を身につけていきます。

野洲市にできる高等専門学校には、今の中学1年生から入学可能です。

〇〇に入る4つの専門コースの一つは何系ですか？

- ①食品・栄養 ②スポーツ・健康 ③建設・環境 ④設計・デザイン

おすすめの一冊



『保育者ができる 気になる行動を示す幼児への支援』

応用行動分析学に基づく実践ガイドブック』

永富大輔（著）、原口英之（著）、野呂文行（監修）、高橋雅江（監修）

出版社 学苑社

保育現場で子どもたちの示す様々な問題に関する事例を示しながら、問題を解決するために必要な、行動を分析する方法を応用行動分析学の視点から解説しています。

第1章 「どうしてだろう」？を明らかにする—行動を分析する方法—

・行動について考えましょう・・・etc.

第2章 「どうしてだろう」？から始まる園児への関わり方

・「ダメ」と言われたことをするケース・・・etc.

第3章 もっと知ろう！ 応用行動分析学の理論と応用